

緩和ケア病床News

緩和ケア病床における栄養課での取り組み

管理栄養士(緩和ケア推進チーム) 川崎 圭介

平成22年2月に緩和ケア病床が開設してから3年が経過しました。この3年間に栄養課では、①個別対応 ②週1回(毎週木曜日)に手作りデザート提供 ③イベント時にデザートを提供(誕生日・行事)を主な役割として取り組んでまいりました。

今号では、こうした取り組みの際に準備させていただきました特別なメニューについてご紹介いたします。

☆ 個別対応メニュー

中華丼・たこ焼き・焼きもち・パン粥・スパゲティー など



中華丼

中華丼は、ご家族より「どうしても食べさせてあげたい」という希望で、提供させていただきました。

状態の悪化によりご本人は食べることができませんでしたが、ご家族に大変喜んでいただきました。



☆ 週1回の手作りデザート

手作りアイスクリーム、プリン、シャーベット、パウンドケーキ、淡雪かん など



淡雪かん

当院の緩和ケアに入床される患者様は、嚥下状態が低下している方が多いため、デザートは柔らかいものや飲み込みしやすいものが多いです。



☆ イベント時(誕生日・行事食)のデザート



誕生日ケーキ



クリスマス



お花見

イベント時には、写真のようなデザートを提供させていただくほかに、病棟看護師や緩和ケアチームのメンバーによる歌などのイベントを用意し、楽しい時間を過ごしていただいています。

今後も患者さんやご家族のご希望に沿った対応をすべく、心の込めた食事などを提供してまいります。

三原赤十字病院 緩和ケア研修会を開催しました。

去る、平成26年2月27日に第12回三原赤十字病院緩和ケア研修会を開催しました。

研修会では、当院のがん性疼痛看護認定看護師 伊藤美有紀 さんを講師に、「がん性疼痛のしくみと評価について～痛みの評価ツールの使い方とその対応～」をテーマに開催し、地域の保健・医療・福祉関係者の方々 計142名のご参加をいただきました。

研修会にご参加いただいた皆様からは、「これまでは、あまり理解していない中で業務にあたっていたが、痛みについて、根拠や観察すべき点などがわかった。」や「痛みの評価ツールの使い方や副作用などについて客観的に知ることができた。」などのご意見をいただくことができ、ご参加いただいた皆様にとって、とても有意義な研修会が開催できたことを嬉しく思っています。



講師:がん性疼痛看護認定看護師 伊藤美有紀



研修会の様子(その1)

研修会では、地域の医師、近隣病院の看護師、薬剤師、ケアマネジャーや地域包括支援センターの職員や訪問介護従事者など、多職種142名のご参加をいただきました。

会場は、当院のエネルギー棟2階 講堂にて行いました。今回の研修会では、たくさんのご参加をいただき、会場がいっぱいとなりご参加いただいたか皆様にはご迷惑をおかけすることとなり申し訳ありませんでした。

次回(13回)は、平成27年2月頃を予定しております。



研修会の様子(その2)

緩和ケア外来の開設を準備しています。

当院では、平成26年度上半期中の緩和ケア外来開設を目指して準備をしています。

近年では、在宅緩和ケアの実践事例も増えつつあります。当院においても、緩和ケア病床入院中の患者様より、ご自宅での暮らしを再開したいと、在宅緩和ケアへのニーズがこれまで以上に増加している現状があります。しかし、在宅緩和ケアの提供にあたって大きな地域課題に、在宅での緊急時の対応や24時間対応のできる在宅かかりつけ医が不足していることなどがあげられています。当院の緩和ケア外来では、地域の先生方などと連携を図り、オピオイドなどを用いた疼痛緩和をはじめとする諸所の症状コントロールなどの診療を行うとともに、緊急時の入院支援などの在宅サポートもこれまで以上に行えるよう、取り組んでいきたいと考えております。開設の準備などが整いましたら改めてご案内申し上げますので、その節はご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

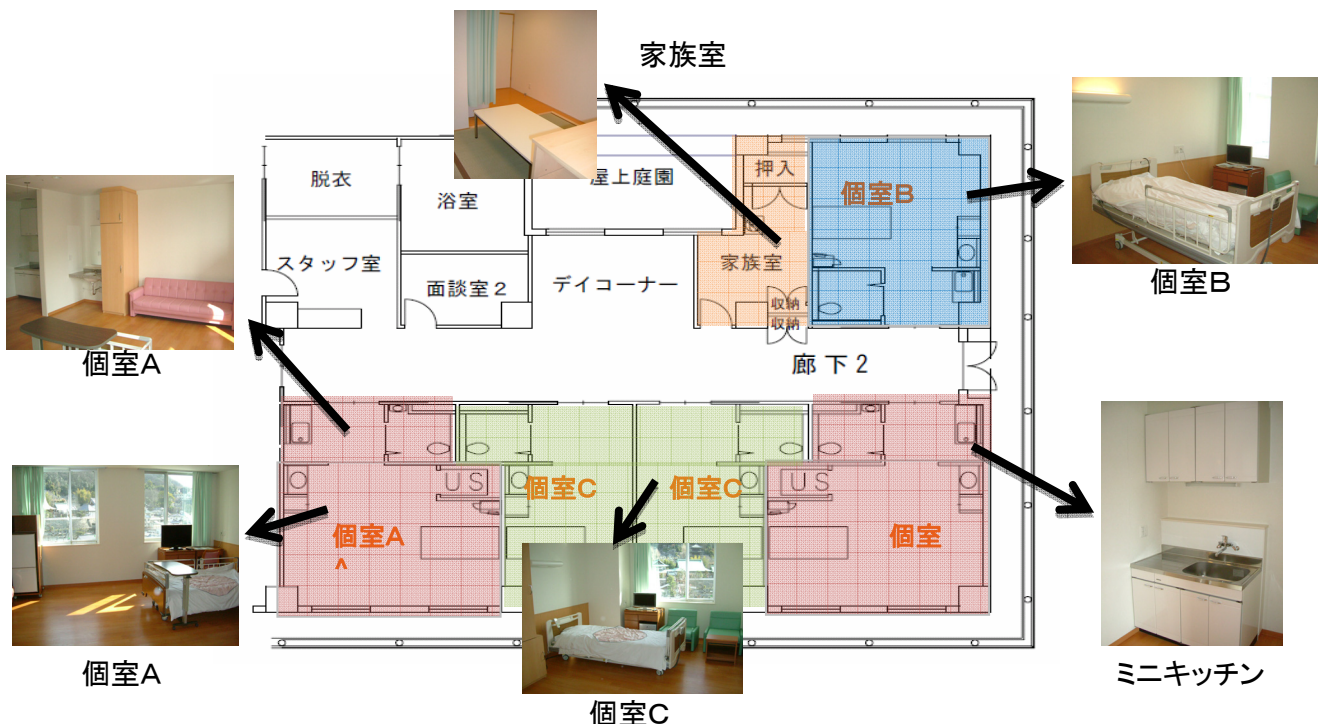


緩和ケア病床の個室代が変わりました。

平成26年4月1日の消費税8%の導入に伴い、個室代が変わりました。

4月1日以降の部屋代は下記のとおりとなりましたので、ご案内申し上げます。

病室	室数	設備備品	変更前	変更後
			室料差額(1日・税込)	室料差額(1日・税込)
A	2	トイレ・シャワー・洗面台・収納棚・ミニキッチン・テレビ・大型冷蔵庫 ソファーベッド(大型)	7,350円	7,560円
B	1	トイレ・洗面台・収納棚・ミニキッチン・テレビ・冷蔵庫 ソファーベッド(小型)	5,250円	5,400円
C	2	トイレ・洗面台・収納棚・テレビ・冷蔵庫・ソファーベッド(小型)	5,250円	5,400円
家族室	1	洗面台・収納棚・押入れ(家族用布団)	0円	0円



緩和ケア病床 入院のご希望・ご要望について

■ 入院の対象となる方

がんなどの悪性腫瘍の患者様で、痛みや病気によって、起こるさまざまな苦痛の軽減などの緩和ケアを望まれておられる方が対象です。

当院では、緩和ケア病床へご入院していただく患者様やご家族が緩和ケアについて、ご理解されているとともに入院をご希望されていることが大切だと考えています。

そのため、ご入院に際しては、患者様やご家族と担当のソーシャルワーカーが事前にお話をお聞きし、入院に際してのご要望などをお伺いするようにしています。

また、当院の緩和ケア病床では、ご自宅での暮らしをサポートするため、三原市以外や県外の医療機関で加療を行い、自宅での暮らしの準備や、ご自宅で緩和ケアを受けられている方のご家族の都合(冠婚葬祭等でご自宅を留守にされる等)に応じ、ご家族に代わって生活をご支援するための一時的な入院にも対応しております。

※ 認知症状などのために、緩和ケア病床区域の静寂が保てず、他の患者様の生活に影響を与えるような場合は、一般病床への入院をお願いする場合があります。

※ 入院に際しては、医師・看護師・医療ソーシャルワーカーなどの多職種にて入院判定を行います。

※ 入院の順番は、入院の申し込み順を基本としておりますが、病状によっては前後する場合があります。

緩和ケア病床での主な医療サービス

- ① 痛み・食欲不振・息苦しさ・だるさなどの身体のつらさの緩和
- ② 患者様やご家族の不安や心配事などの心のつらさの緩和
- ③ 治癒を目的とした、抗癌剤治療や延命治療などは行いません。しかし、緩和ケアを目的とした抗癌剤治療や放射線治療は患者様やご家族と相談しながら行います。
- ④ 症状緩和に必要な検査や処置・治療は患者様やご家族と相談させていただきながら行います。

■ 入院のご案内・ご相談・見学をご希望の方は

三原赤十字病院 地域医療連携課(担当:医療ソーシャルワーカー)へご連絡ください。

入院相談予約を取らせていただきます。入院相談では、医療ソーシャルワーカーが、病状やお困りのこと等のお話を伺うとともに、緩和ケア病床についての説明を行います。

入院相談へは、ご本人もしくは、病状をよく理解されている方にご来院いただければ幸いです。

緩和ケア病床 入院相談予約

地域医療連携課 医療ソーシャルワーカー
(0848-61-3812) までご連絡ください。

発行担当者(問合せ先)

三原赤十字病院 緩和ケア推進委員会 事務局 地域医療連携課

〒723-8512

広島県三原市東町二丁目7-1

TEL:(0848)61-3812 FAX:(0848)64-8421